

【記入例】
(申請者が自動車リース事業者以外の場合)

平成24年度 特殊自動車における低炭素化促進事業 要望書

申請日を記入。

平成 **24** 年 月 日

申請者の会社名を記入。

申請者名	◇◇土木株式会社			申請者の住所を記入。
住所	〒○○○-○○○○ ○○県○○市○○区○○町○○-○○ (特定被災区域: <input checked="" type="radio"/> 該当 <input type="radio"/> 非該当)			申請者の住所について、特定被災区域の該当・非該当に○を記載。 ※特定被災区域は、公募要領の別表2を参照。
連絡担当部署① (担当者名)	◇◇土木株式会社 ○○部 ○○課 担当: ○○			
申請者の連絡先を記入。	電話番号	○○-○○○○-○○○ ○	FAX 番号	○○-○○○○-○○ ○○
	E-mail	○○○○○○@○○○○		
連絡担当部署② (担当者名)	2次連絡部署があれば記載			
	電話番号		FAX 番号	
	E-mail			

補助対象事業	
総 計	1,300,000 円

経費内訳(別紙2の2)の補助金所要額総計を記入
(1,000円未満の端数は切り捨てて記入)

○記入例に用いた車両価格※
ハイブリッドショベル・ローダ : 18,000,000 円
比較対象車 : 15,000,000 円
※記入例に用いた車両価格は一例です。

【記入例】

別紙1の2

特殊自動車における低炭素化促進事業 実施計画書^{注1}

使用事業者	◇◇土木株式会社			
今年度のハイブリッドオフロード車等の導入計画	ハイブリッドオフロード車等の導入に係る事業方針	今年度はハイブリッドショベル・ローダ(型式:〇〇)を1台(購入)、エレクトリックブルドーザ(型式:××)を1台(リース)導入し、〇〇県〇〇市の建設工事にて使用予定です。なお、今後〇年間に渡り、所有機の入れ替え時に、毎年〇台ずつハイブリッドオフロード車等を導入予定です。		
	導入台数 ^{注2}	2 台		
	導入予定機種	種別: ショベル・ローダ 車名: 〇〇〇〇〇 型式: 〇〇	公募要領の別表1に記載する「種別」、「車名」、「型式」より記入	
	下取車の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (1 台) 無	機種 ショベル・ローダ 型式 〇〇 (車名) 〇〇〇 (型式)	申請する補助対象機種の導入に伴い廃車等を行う下取車がある場合に記載。
	1台あたりの年間稼働時間(見込み)	770 時間/年 (概算根拠) 下取車の平成23年度の稼働実績(7時間/日×110日/年)より算出。		申請する補助対象機種の年間稼働時間(見込み)とその概算根拠を記載。概算根拠は下記の他に、同種の所有機の平均稼働実績から算出する方法などがある。
	特定被災区域での使用予定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (使用場所) 〇〇県〇〇市 特定被災区域は公募要領の別表2を参照。 (使用する事業名、事業内容等) 「〇〇市〇〇復旧工事」を受注済み。補助対象車両を導入後、現使用車両と代替え予定。	できる限り詳しく記載(根拠が未記載又は不十分と判断される場合、使用予定無しとみなしますので御注意ください)	
事業費(千円)	補助対象事業費	1,300	経費内訳(別紙2の2)の補助金所要額を記載	
	補助対象外事業費	16,700	総事業費から補助対象事業費を除いた額を記入。	
	総事業費	18,000	導入予定機種の導入費用の総額を記入。	
過年度のハイブリッドオフロード車等の導入実績	導入台数 ^{注2}	<input checked="" type="checkbox"/> 有 平成23 年度: 2台 (うち、当該補助事業による導入 ^{注3} : 1台)		
	その他	無		

(注1) 申請者が自動車リース事業者にあつては、使用予定事業者の事業計画について、使用事業者毎に記載するとともに、自動車リース事業者自身の事業計画について、別紙1の4に記載、提出すること。
 (注2) 購入及びリース導入の合計台数を記載すること。
 (注3) 平成23年度は先進的次世代車普及促進事業(ハイブリッドオフロード車導入事業)とする。

【記入例】

【補助金交付申請書（様式第1）中の別紙1の2又は別紙1の4補助用紙】

補助事業申請者に関する確認事項調書

【申請者が経営する事業についての確認事項】

申請者が経営する事業の別	該当するものに○をする。
① 自動車リース事業者	
② 自動車リース事業者以外	○（業種名※： 土木工事業 ）

※（例）建設業、産業用機械器具賃貸業、廃棄物処理業、製造業、倉庫業 等の産業分類を記入のこと。

【補助事業における利益等排除についての確認事項】

補助対象自動車の調達先予定事業者	該当するものに○をする。
① 補助事業者自身（補助事業者の自社調達）	
② 100%同一の資本に属するグループ企業	
③ 補助事業者の関係会社（上記②を除く）	
④ 上記①～③以外	○

※リース事業の場合は、使用予定事業者と調達先事業者の関係についても（○）書きで書き加えること。

【補助事業申請における提出書類一覧及びチェック表】

添付されているものは申請者確認欄にレ点、添付しないものは－を記入すること。

添付書類	申請者確認欄	
	自動車リース事業者の場合	自動車リース事業者以外の場合
要望書（公募要領様式）		レ
特殊自動車における低炭素化促進事業 実施計画書（交付要綱様式第1別紙1の2） ※申請者が自動車リース事業者にあつては、使用予定事業者の事業計画について、使用予定事業者毎に作成・提出すること。		レ
年度別実施計画書（交付要綱様式第1別紙1の4） ※自動車リース事業者自身の事業計画を記載すること。		/
補助事業申請者に関する確認事項調書（実施要領様式）		レ
経費内訳（交付要綱様式第1別紙2の2）		レ
補助対象車の使用予定事業者に関する確認事項調書（実施要領様式）		/
補助対象となるハイブリッドオフロード車等の車両本体価格がわかる見積書等の写し		レ
比較対象となる通常型オフロード車の車両本体価格がわかる見積書等の写し		レ
自動車賃貸契約書(案) の写し ※実績報告時は正式な自動車賃貸契約書の写しを提出すること。		/
貸与料金算定根拠明細書（公募要領様式）		/
その他参考資料（ ）		－

【記入例】

別紙2の2

特殊自動車における低炭素化促進事業に要する経費内訳

1. 所要経費

通し 番号	(1) 補助対象経費 支出予定額 (円)	(2) 寄付金その 他の収入 (円)	(3) 差引額 ((1)-(2)) (円)	(4) 基準額* ×台数(a) (円)	(5) 国庫補助基本額 ((3)と(4)を比較して 少ない方の額) (円)	(6) 補助金所要 額 ((5)×1/2) (円)
①	3,000,000	0	3,000,000	2,600,000	2,600,000	1,300,000
②						
③						
④						
⑤						
(補助金所要額総計)						1,300,000

※基準額は実施要領にて別途定める額とする。

同額

1,000円未満の端数は切り捨てて記入

2. 補助対象経費支出予定額内訳

通し 番号	補助対象機種						台数 (a)	補助対象 経費内訳 (通常車と の差額)(b) (円)	補助対象 経費支出 予定額 (a)×(b) (円)	備考 (主に自 動車の用 途を記入)
	種目	種別	メーカー名	車名	型式	呼称				
①	ハイ ブリ ッド	シヨベル ・ローダ	〇〇〇〇〇〇 (株)	〇〇〇〇〇 〇	〇〇	〇〇	1	3,000,000	3,000,000	土木工事 他
②	オフ ロー ド車 等									
③										
④										
⑤										

公募要領 (p.14) 別表1に記載する「メーカー名」、「車名」、「型式」、「呼称」より記載

(注) 1. 通し番号に従い、呼称別に各項目を記載すること。

(注) 2. 本様式で積算が明らかにすることができない場合には、別に明細表、単価表等を付すこと。